



平成16年12月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成16年11月10日

上場会社名 エルナー株式会社
(URL <http://www.ena.co.jp>)

(コード番号: 6972 東証第二部)

代表者 代表取締役社長 田中 慎吾
問合せ先責任者 専務取締役社長室長 北村 俊夫

TEL: (045) 470-7252

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有 引当金計上基準等に一部簡便法を採用しております。
 ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成16年12月期第3四半期財務・業績の概況(平成16年1月1日～平成16年9月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
16年12月期第3四半期	28,333 —	670 —	369 —	△16 —
(参考) 15年12月期	33,303	767	210	△744

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
16年12月期第3四半期	△0 61	—
(参考) 15年12月期	△27 99	—

(注) 四半期業績の開示は当期より実施しておりますので、前年同四半期の実績及び比較は記載しておりません。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年12月期第3四半期	30,236	3,033	10.0	114 02
(参考) 15年12月期	28,915	3,053	10.6	114 75

(3) 平成16年12月期の連結業績予想(平成16年1月1日～平成16年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	37,200	220	△300

上記業績予想に関する事項は、2ページを参照してください。

〔経営成績の進捗状況に関する定性的情報等〕

第3四半期までは引き続き輸出の好調、企業収益の改善により設備投資が増加し、個人消費にも回復傾向が見られ、また、米国、アジアの景気も順調に拡大しましたが、世界的に原油価格高騰の影響が懸念される状況になってきました。

このような状況の中で当社グループは、好調を持続するデジタル関連機器、車載向けを中心とする分野に向け、引き続き商品の拡販に注力し収益の拡大に努めた結果、ユーザーの生産調整の動きも一部出てきましたが、連結売上高283億3千3百万円となりました。

しかしながら、原油の価格高騰による各種資材の値上り等の影響もあり、連結営業利益6億7千万円、連結経常利益3億6千9百万円となり、特別損失に退職給付引当金移行時差異の期間分を繰り入れした結果、連結四半期純損失1千6百万円となりました。

〔財政状態の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期の財政状態は、前連結会計年度末と比較して現金及び預金が1億2千9百万円増加したほか、たな卸資産が7億4千8百万円増加したことなどにより、総資産は13億2千1百万円増加しております。

株主資本比率は配当金の支払いなどにより0.6%減少しております。

〔業績予想に関する定性的情報等〕

第3四半期までの業績及び第3四半期後半からのユーザーの生産調整などによる大幅な製品需要の減少並びに原材料価格の上昇、円高の進行などを踏まえて、前回(平成16年8月20日)公表した連結及び個別業績予想を下記のとおり修正いたします。

〔通期連結業績予想数値の修正〕

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期利益
前回発表予想(A) (平成16年8月20日発表)	38,300	900	350
今回修正予想(B)	37,200	220	△ 300
増減額(B-A)	△ 1,100	△ 680	△ 650
増減率	△ 2.9	△ 75.6	-
前期(平成15年12月期)実績	33,303	210	△ 744

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) △ 11 円 27 銭

〔通期個別業績予想数値の修正〕

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期利益
前回発表予想(A) (平成16年8月20日発表)	34,900	660	360
今回修正予想(B)	33,900	330	10
増減額(B-A)	△ 1,000	△ 330	△ 350
増減率	△ 2.9	△ 50.0	△ 97.2
前期(平成15年12月期)実績	30,149	233	△ 763

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 0 円 37 銭

業績予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づいて、合理的に判断した予想であり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

要約連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当 第 3 四 半 期 平成16年9月30日	前連結会計年度 平成15年12月31日	比 較 増 減
(資産の部)			
流動資産	15,753	15,052	700
現金及び預金	1,733	1,603	129
受取手形及び売掛金	7,953	8,080	△ 126
たな卸資産	5,420	4,671	748
繰延税金資産	192	282	△ 89
その他の金	465	426	38
貸倒引当金	△ 11	△ 11	0
固定資産	14,483	13,862	620
有形固定資産	12,462	12,630	△ 167
建物及び構築物	3,992	3,753	239
機械装置及び運搬具	4,800	5,550	△ 749
土地	2,868	2,523	345
その他の他	801	803	△ 2
無形固定資産	153	226	△ 72
投資その他の資産	1,866	1,005	861
投資有価証券	395	421	△ 26
繰延税金資産	78	28	49
その他の他	1,408	570	837
貸倒引当金	△ 14	△ 14	0
資産合計	30,236	28,915	1,321
(負債の部)			
流動負債	18,935	18,389	546
支払手形及び買掛金	7,002	6,623	379
短期借入金	8,185	8,135	49
一年以内返済長期借入金	2,221	2,245	△ 23
未払法人税等	25	27	△ 2
設備関係支払手形	202	177	25
その他の他	1,297	1,180	117
固定負債	7,448	6,712	736
長期借入金	4,522	4,185	336
繰延税金負債	162	76	86
再評価に係る繰延税金負債	322	323	△ 0
退職給付引当金	2,273	1,996	276
その他の他	167	130	36
負債合計	26,383	25,101	1,282
(少数株主持分)			
少数株主持分	819	760	58
(資本の部)			
資本金	2,008	2,008	-
資本剰余金	1,435	1,515	△ 79
利益剰余金	△ 486	△ 471	△ 15
土地再評価差額金	483	484	△ 1
その他有価証券評価差額金	53	44	9
為替換算調整勘定	△ 459	△ 527	67
自己株式	△ 2	△ 1	△ 0
資本合計	3,033	3,053	△ 19
負債、少数株主持分及び資本合計	30,236	28,915	1,321

要約連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当 第 3 四 半 期		前連結会計年度	
	平成16年 1月 1日 から 平成16年9月30日 まで		平成15年 1月 1日 から 平成15年12月31日 まで	
売 上 高	28,333		33,303	
売 上 原 価	24,084		28,101	
売 上 総 利 益	4,249		5,202	
販売費及び一般管理費	3,578		4,434	
営 業 利 益	670		767	
営 業 外 収 益	101		94	
受 取 利 息	16		22	
そ の 他	85		72	
営 業 外 費 用	403		651	
支 払 利 息	272		399	
持分法による投資損失	56		133	
そ の 他	74		118	
経 常 利 益	369		210	
特 別 利 益	—		11	
固 定 資 産 処 分 益	—		4	
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	—		6	
特 別 損 失	298		925	
た な 卸 資 産 処 分 損	43		69	
固 定 資 産 処 分 損	5		77	
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	248		332	
事 業 再 構 築 費 用	—		446	
税金等調整前四半期(当期)純利益	70		△ 704	
法人税、住民税及び事業税	42		40	
法 人 税 等 調 整 額	15		△ 70	
少 数 株 主 利 益	29		70	
四 半 期 (当 期) 純 利 益	△ 16		△ 744	